心理学研究演習Ⅰ

科目ナンバリング　SEM-301
必修　　2単位

堀田　結孝

1. 授業の概要（ねらい）

他の動物とは異なり,ヒトは血縁者以外の他者とも協力し合い,大規模な社会を形成するに至っている。また,世界中に存在する様々な習慣や一世代では築くことが不可能な科学技術など,ヒトの社会には多様でかつ複雑な文化が見られる。このゼミでは,人間の社会や文化の形成に寄与する個人の心理メカニズムに関して研究する。具体的には,向社会性（他者を思いやる傾向）,文化進化（文化の生成や維持を生物進化の枠組みで捉える考え方）,文化進化を支える心理・行動傾向（模倣などの社会的学習）をテーマとして扱う。実験や調査など実証的な手法を通して研究を行う。

2. 授業の到達目標

・研究計画,実験や調査によるデータ収集,データ解析,論文形式での結果報告の一連の過程を体験し,心理学研究の流れを理解することができる。
・研究のデザイン,データ解析,科学論文の執筆など,卒業研究ないしは心理学研究演習Ⅲ・Ⅳにおいて必要なスキルを身につけることができる。

3. 成績評価の方法および基準

ゼミにおける文献の発表,研究への貢献,議論への参加などを評価の基準とする。

4. 教科書・参考文献

参考文献
ジョセフ・ヘンリック　今西康子訳　文化がヒトを進化させた―人類の反映と文化-遺伝子革命　白楊社
安西祐一郎ら（編集）　社会のなかの共存（岩波講座　コミュニケーションの認知科学第4巻）　岩波書店

5. 準備学修の内容

特に事前に必要な知識や技能はないが,他の履修生との協調性や新規の事に臆せず真摯に取り組む態度を求める。

6. その他履修上の注意事項

研究の進行によっては,時間割上の授業時間以外にも活動することがある。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス
【第2回】　演習で行う予定の研究計画の説明
【第3回】　研究に関連する文献の輪読
【第4回】　研究に関連する文献の輪読
【第5回】　研究に関連する文献の輪読
【第6回】　研究に関連する文献の輪読
【第7回】　データ解析の練習
【第8回】　データ解析の練習
【第9回】　データ解析の練習
【第10回】　データ解析の練習
【第11回】　研究の準備
【第12回】　研究の準備
【第13回】　研究の準備
【第14回】　研究の準備
【第15回】　心理学研究演習Ⅰのまとめ